



カセンガ孤児院に、ポンプ設置のため出かける桜子スタッフ！（ザンビア孤児院）

特定非営利活動法人 礎の石孤児院理事長

北野 直人

皆さんの心からの御支援、いつもありがとうございます。

前回のニュースレターで皆さまにお願い致しました、孤児院の運営費のための緊急御支援要請ですが、皆さまの御支援により、何とか送金できましたことを、御礼と合わせて御報告致します。本当にありがとうございました。ただこのところ、皆様の御支援によって送金できても、翌月また不足によって皆さまに御支援をお願いせざるを得なくなる、という状態が続いており、各孤児院の安定した運営のために、なんとかこの状態を脱却したく、思案しております。私どもの孤児院にいる子供たちは、この皆さまの御支援によって、命を、人生を、そして心を取り戻した子供たちです。本当に感謝致します。9月下旬には、九州の方から10名位の方々がカンボジア孤児院を訪問します。木原理事も同行しますので、帰国後、孤児院の子供たちが元気に育っている旨、報告してくれるでしょう。また10月には、日時はまだ未定のようなのですが、ザンビア孤児院がテレビで放映され、紹介されます。ぜひ多くの方々に観ていただき、多くの方々に御理解いただければ、と願っております。どうか、これからも御支援、サポート、ぜひよろしくお願い致します。

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ！（こんにちは！）『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。中学受験をした2人の子ども達は、無事合格の嬉しい結果を聞くことが出来ました。9月中旬（9/10 現在）に最後の試験を控えている高校受験組の4人は、学校が休みの間も夏期クラスに参加してずっと勉強しています。全員合格の良い結果を、本人達と共に祈り願っているところです。8月後半頃、名古屋のNPO団体「ACHAN」の皆さんが訪問して下さいました。今回も、持って来て下さった日本のカレールーで美味しいカレーを作り



名古屋の「ACHAN」の方々と！

楽しく食事の交わりも出来ました。9月に入って、学生国際協力団体の皆さんが初めて訪問して下さい短い時間でしたが、孤児院の働きに関して話しをさせて頂き、たっぷり遊んで下さいました。10月から新学期を迎えます。新しい学年での学びを通して、子ども達1人1人がさらに将来へのよい備えが出来るように願っています。皆様からのご支援を、またどうぞよろしくお願い致します。

フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

皆様のご支援を心から感謝いたします。私たちフィリピン人は9月になると、クリスマスが近づいているのを感じてワクワクし始めます。礎の石孤児院の子どもたちも、もう次の休暇を心待ちにしています。今年は「数学と科学と自立発展性」というテーマで、以下のようにいろいろな行事が行われます。9/2～9/6「掲示板作成コンテスト」このコンテストは幼稚園の部、小学生の部、中学生の部に分かれて行われます。9/10「デジタルプラネタリウムショー」気象や天候、また宇宙について勉強します。9/20「科学クイズ大会」各クラス予選でトップ3に入った生徒に出場資格が与えられます。9/26「クラス対抗及び学校対抗戦」9/30「数学&科学フェア」科学研究発表展示会とシンポジウムが行われます。礎



学校のイベントに一生懸命な子どもたち。

の石孤児院の子どもたちは、これらの行事をととても楽しみにしています。子どもたちがこのような学びや体験が出来るのも、皆様のご支援の賜物です。皆様の温かい愛を受けている礎の石孤児院の子どもたちはとても幸せだと思います。どうぞこれからも、礎の石フィリピン孤児院の子どもたちのために、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリ ボワンジ（こんにちは）皆様のご支援に、ザンビア孤児院一同、心から感謝申し上げます。ザンビアは暑い日には35度まで気温が上がり、そのような日の後には雨が降ることが多いので、今後雨に期待したいと思います。

さて、10月に放映される予定でした「世界ナゼそこに日本人」の放映日は、残念ながらにまだ連絡待ちです。ディレクターの方と連絡を取り合って、決定次第お知らせいただくことになっています。最近ザンビアの特集が重なったこともあり、丁度良い時を見計らっているとのことでした。今しばらくお待ちいただければと思います。子どもたちの3学期が始まり、子どもたちのさらに飛躍を祈り願っています。ご支援のほど、よろしくお願い致します。



洗い物を手伝うマリア！

ブラジル孤児院レポート

松本 弘子

皆様の尊いご支援とご協力をありがとうございます。

アラサトゥーバでは、暦の上では春ですが、連日30度を超す夏日です。9月に入り、乾期を抜けて一度、早々とちらっとですが雨が降りました。日本では雨をうとんでいた者でしたが、ブラジルに来てから、雨に感謝、雨を待ち望む者となりました。私が今住んでいる家の大家さんが、孤児院の働きにとっても関心を持ってくださっています。「日本の児童養護施設への寄付のお願い」のポルトガル語のパンフレットを彼女にお渡ししたら、市の援護協会の会長さんに何部か渡してください、会長さんは協会の役員の方々に渡してくださいと言っておられたそうです。また、彼女のお誘いで、地域の健康促進プログラムに参加してきました。医師やセラピストのボランティアの方々も多数参加しておられ、簡単な健康診断を受けさせていただきました。病気予防の心得のセミナーを受けた後、ブラジル風朝食までいただきました。さらに地域の方々と接する機会が多く与えられますようにと願っています。



日系定食屋さんでの松本スタッフ！

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を！

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。

また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。

私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

【郵便振替】

(口座番号) 00130-5-24249

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2069305

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

児童養護施設（孤児院）設立支援のため

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2915961

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

(口座番号) 00120-5-417839

(加入者名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

「礎の石」パートナー募集中

私たち NPO 法人「礎の石」孤児院では、毎月10千円をもって孤児たちを支えてくださる「礎の石」パートナーを募集しております。

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所、Eメールアドレスまでお送りください。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201

電話：03-5740-8814 FAX：03-5740-8817

E-mail：ishizue@athena.ocn.ne.jp

<http://www.cornerstone.or.jp/>